武雄市立若木小学校　学校だより　　令和　8年　11月　2日　№12
文責　校長　中　原　嘉　孝

# わかきっ子

**学校教育目標】ふるさと“若木”を愛するたくましい若木っ子の育成**
**～みんなでつくる・みんなでのびる～**

## 学び合い、共に伸びる若木小学校　～教師も子どもも豊かな学びを～

本校では、子どもたちが日々の授業やさまざまな活動を通して、一生懸命に学んでいます。自分の考えをもち、友達と意見を交わしながら学びを深める姿、難しい問題にもあきらめずに挑戦する姿、友達と協力して課題を解決しようとする姿など、教室では子どもたちの成長がたくさん見られます。

学んでいるのは子どもたちだけではありません。先生たちもまた、よりよい授業を目指して、日々学び続けています。授業の進め方を工夫したり、子どもたちの反応を振り返ったり、互いの授業を参観して意見を交わしたりしながら、一人一人の子どもにとって、より分かりやすく、より深い学びとなるよう努力を重ねています。

子どもたちが学ぶ姿から先生たちが学び、先生たちの工夫や励ましによって、子どもたちの学びがさらに広がっていく。そんな、互いに学び合い、共に成長する学校でありたいと考えています。






## つながる仲間の輪「若武交流会」　～武内小６年生との交流～

若木小学校と武内小学校の 6 年生が交流する「若武交流会」が 10 月 28 日に行われました。これから中学校でも一緒になることがある仲間たち。今回の交流会は、お互いのことを知り、親しくなるための大切な機会となりました。

今回が 2 回目の交流会。前回は武内小学校で行いましたが、今回は若木小学校に武内小学校の友達を迎え、仲良くなるために交流活動を行いました。久しぶりに会った友達に、最初は少し緊張していた子どもたちも、活動するうちに打ち解け、笑顔で言葉を交わす姿が見られました。

交流をきっかけに、友達の輪を広げ、互いの良さを認め合いながら、つながりを深めて欲しいと思います。これからも、若木と武内の子どもたちが、共に学び、共に成長していくことを願っています。





## 「体験」・「発見」・「感動」　～５年生　波戸岬少年自然の家　宿泊学習～

10 月 29 日(木)～30 日(金)まで、5 年生が野外体験学習を行いました。入所式で自然の家の所長さんから「体験」、「発見」、「感動」をテーマに取り組んでほしいというお話があり、5 年生１２名は心ひとつに、いろいろなことにチャレンジしました。笑顔いっぱい、元気に 2 日間過ごせて、また一回り成長したようです！







## ６年生の若木太鼓　初披露　～１１月８日の「大楠の里 若木町ふれあい祭り出演～

１１月８日（日）に開催される「第１４回大楠の里　若木町ふれあい祭り」に本校から、６年生が出演します。

○ **たけおっ子の主張　６年生　綿島　萌さん　　１２：１５～**

○ **若木大楠太鼓　　６年生児童　　１２：２５～**

たけおっ子の主張は、６年生の綿島萌さんが、「私の愛するふるさと“若木”」という題で発表します。若木の魅力を存分に伝えてくれる聞きごたえのある発表ですので、応援よろしくお願いします。

また、６年生の若木大楠太鼓の演奏もあります。現在、本番に向けてバチを持ち帰って自主練を行ったり、日野先生の丁寧な指導のもと、手にマメをつくったりしながら、それでも懸命に頑張って練習を重ねています。迫力ある太鼓の演奏と**一生懸命取り組むかっこいい６年生の姿**をお楽しみください。

## 学校への電話対応時間についてのお願い

１１月より武雄市では、教職員の働き方改革の一環として、学校への電話対応時間が定められました。

若木小学校におきましても、教職員が限られた時間の中で、授業の準備や教材研究に取り組み、子どもたち一人一人としっかり向き合う時間を確保するため、電話対応時間を午後 5 時 30 分までとし、それ以降は音声電話に切り替わります。

なお、勤務時間外は、職員が不在の場合もあり、午後 5 時 30 分前であっても音声電話に切り替わることがありますので、あらかじめご了承ください。

また、土日・祝日や時間外に、子どもたちの生命や安全に関わる緊急の事態が生じた場合は、緊急連絡フォームをご利用ください。

保護者の皆様には、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、子どもたちにとってよりよい教育環境を整えていくための取組です。趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。